

俳句

森山啓文学賞

亀鳴けり

瀬領町 早瀬ふみ子

担任の朱筆一行温かし

吐き切りし後に吸ふ息亀鳴けり

身の内の音数多聞く朧かな

柚二つもらって帰る日和かな

後ろ手に重ねし齡返り花